

消防団の充実強化に向けた取り組みについて

市民・文化観光・消防委員会資料
平成27年5月26日
消防局

1 事業費

(単位:千円)

	27年度	26年度	増△減
事業費	1,791,419	1,206,298	585,121

2 「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」の概要

平成7年の阪神・淡路大震災及び平成23年の東日本大震災の教訓を踏まえ、平成25年12月に「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」が施行されました。

この法律は、地域防災のための総力結集に向け、国や地方公共団体が大きな責務を負っていることはもちろんのこと、住民の皆さんが、おひとりで、あるいは自主防災組織の一員として、地域の防災活動に積極的に参加するよう努めることとしています。

また、地域防災の中核として「消防団」の存在を重視しており、消防団は将来にわたり地域防災力の中核として欠くことのできない代替性のない存在であるとして、国や地方公共団体は、その強化のために必要な措置を講ずるものとしています。

3 消防団の充実・強化に向けた主な事業

■ 消防団員の処遇改善 ・ ・ ・ 532,777千円（前年度比：74,732千円）

- ◇ 年額報酬の引上げ
- ◇ 出勤報酬の拡充：火災や風水害等の災害に出動した際、訓練や地域での防災指導を行った際に支給
27年度は、訓練等に支給する予算を実績に基づき拡充（㉔ 86,159人 → ㉕ 94,307人）

年額報酬支給額 (単位:円) (参考)

階級	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
本年度	84,000	70,000	50,000	45,000	39,000	36,000	34,000
昨年度	67,000	55,000	40,000	36,000	31,000	28,000	27,000
増△減	17,000	15,000	10,000	9,000	8,000	8,000	7,000

階級	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
政令市平均	83,600	67,500	51,700	44,400	35,400	33,000	31,200
国の基準額	82,500	69,000	50,500	45,500	37,000	37,000	36,500

※政令市平均額:平成27年4月1日現在

※国の基準額:地方交付税算定基準額

■ 消防団施設・車両・装備の充実・強化 ・ ・ ・ 616,958千円（前年度比：431,264千円）

《 国の基準改正に伴う追加資機材等 》

項目	装備品	配備対象	整備計画		
			H26	H27	H28
安全確保装備 【26年度9月補正】	救命胴衣	全消防団員	7,300着	-	-
	防塵メガネ		7,300個	-	-
	防塵マスク		7,300個	-	-
	耐切削性手袋		7,300双	-	-
	防火手袋	部長以上、ポンプ操作員	2,580双	-	-
救助活動用資機材	AED	分団ごとに配備	-	108式	検討
	油圧切断機		-	108式	
	エンジンカッター		-	108式	
	油圧ジャッキ		-	108式	
	可搬ウインチ		-	108式	
情報伝達機器	車載無線機	全消防団車両	-	199基	199基
	携帯無線機	班長以上	-	89基	1,529基
	トランシーバー	班長及び団員	-	4,961基	-

《 根拠 》 消防団の装備の基準の一部を改正する告示（平成26年消防庁告示第2号）

《 本市で継続して整備している資機材等 》

項目	整備計画			
	H26	H27	増△減	
器具置場の建設	設計	3か所	10か所	7か所
	建設	3か所	6か所	3か所
積載車の整備	軽自動車	3台	11台	8台
	普通車	0台	4台	4台
可搬式小型動力ポンプ	3台	15台	12台	
デジタル無線受令機(車載)	199基	199基	-	

4 消防団運営体制の充実

■ 消防団活動充実強化費 ・ ・ ・ 81,000千円（前年度比：81,000千円）

地域特性に応じた様々な活動や環境整備など、消防団の運営を幅広く支援することで、団員のモチベーションアップや、魅力ある消防団づくりにつなげていくことを目的として、27年度に新たに創設しました。

《 各消防団の主な執行内容 》

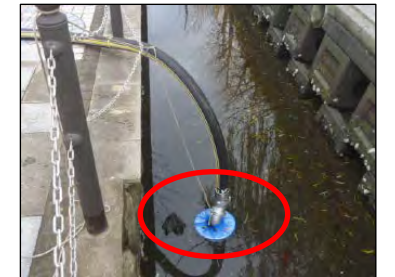
- 装備関係
 - ・ LED ヘッドライト
 - ・ 防火ズボン
 - ・ 低水位ストレーナー
 - ・ 訓練用 AED 等の整備
- 器具置場関係
 - ・ 簡易トイレの設置
 - ・ エアコンの設置
 - ・ 災害対応用ホワイトボード等の整備



《LEDヘッドライト》



《防火ズボン》



《低水位ストレーナー》



《簡易トイレ》



※器具置場での災害対応訓練の様子

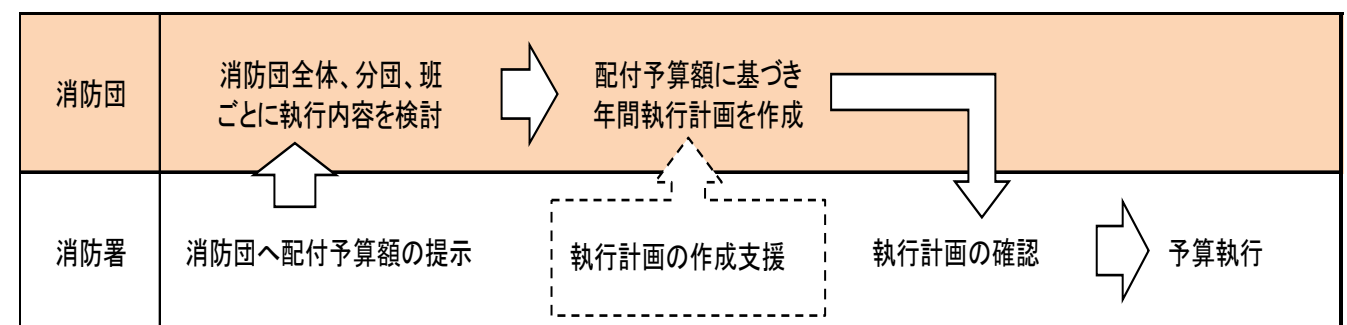
- 団員確保
 - ・ 団員募集用ポスターの作成
 - ・ 広報用啓発物品の購入
 - ・ 広報誌の発行
 - ・ 消防団紹介DVDの作成

- 活動環境
 - ・ 震災対策用備蓄食料及び災害活動用飲料水の整備
 - ・ 長時間の訓練実施に伴う弁当

- 各種研修
 - ・ 新入団員研修、班長研修、その他教育、研修、訓練等に係る経費
 - ・ 防災視察研修のためのバス借上げ

- 地域との連携
 - ・ 地域イベント、意見交換会、賀詞交歓会、慶弔等

《 消防団活動充実強化費の主な執行の流れ 》



■ その他 ・ ・ ・ 560,684千円（前年度比：△1,875千円）

- ◇ 消防団員被服、退職報償金 ほか